

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成27年4月16日(2015.4.16)

【公開番号】特開2013-182000(P2013-182000A)

【公開日】平成25年9月12日(2013.9.12)

【年通号数】公開・登録公報2013-049

【出願番号】特願2012-43460(P2012-43460)

【国際特許分類】

G 03 B 15/05 (2006.01)

G 03 B 15/02 (2006.01)

H 04 N 5/238 (2006.01)

【F I】

G 03 B 15/05

G 03 B 15/02 R

H 04 N 5/238 Z

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月27日(2015.2.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記の目的を達成するため、本発明による照明装置は、透過する光の色特性を変化させる光学アクセサリを発光部の前方に取り付け可能であり、撮像装置に着脱可能な照明装置であって、前記発光部の前方に取り付けられた前記光学アクセサリの特徴に関する情報を取得する取得手段と、前記取得手段により取得された前記光学アクセサリの特徴に関する情報を装着された撮像装置に送信する送信手段と、を有することを特徴とする。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明による撮像システムは、透過する光の色特性を変化させる光学アクセサリを発光部の前方に取り付け可能な照明装置と、撮像装置とを有する撮像システムであって、前記発光部の前方に取り付けられた前記光学アクセサリの特徴に関する情報を取得する取得手段と、前記取得手段により取得された前記光学アクセサリの特徴に関する情報と前記照明装置を予備発光させて取得した測光値とに基づいて、当該照明装置の本発光量を演算する演算手段と、を有することを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

透過する光の色特性を変化させる光学アクセサリを発光部の前方に取り付け可能であり

、撮像装置に着脱可能な照明装置であって、

前記発光部の前方に取り付けられた前記光学アクセサリの特徴に関する情報を取得する取得手段と、

前記取得手段により取得された前記光学アクセサリの特徴に関する情報を装着された撮像装置に送信する送信手段と、

を有することを特徴とする照明装置。

【請求項2】

前記取得手段は、前記光学アクセサリの特徴に関する情報として、前記発光部を発光させたときに前記光学アクセサリによって減光される量に関する情報を取得することを特徴とする請求項1に記載の照明装置。

【請求項3】

前記撮像装置は、前記照明装置を予備発光させて取得した測光値に基づいて当該照明装置の本発光量を演算するものであって、

前記取得手段は、前記光学アクセサリの特徴に関する情報として、予備発光量に対して前記光学アクセサリによって減光される量を補正した補正予備発光量を表す情報を取得することを特徴とする請求項2に記載の照明装置。

【請求項4】

光源と、

受光手段と、を有し、

前記取得手段は、前記光源から発せられ前記光学アクセサリを透過した光を前記受光手段により受光した受光結果に基づいて、前記光学アクセサリの特徴に関する情報を取得することを特徴とする請求項1ないし3のいずれか1項に記載の照明装置。

【請求項5】

前記光源から発せられ前記光学アクセサリを透過した光の色特性に関する情報と前記光学アクセサリの特徴に関する情報を対応付けした情報を予め記憶する記憶手段を有し、

前記取得手段は、前記受光手段の受光結果に基づく前記光学アクセサリを透過した光の色特性に関する情報と前記記憶手段に記憶された情報とに基づいて、前記光学アクセサリの特徴に関する情報を取得することを特徴とする請求項4に記載の照明装置。

【請求項6】

透過する光の色特性を変化させる光学アクセサリを発光部の前方に取り付け可能な照明装置と、撮像装置とを有する撮像システムであって、

前記発光部の前方に取り付けられた前記光学アクセサリの特徴に関する情報を取得する取得手段と、

前記取得手段により取得された前記光学アクセサリの特徴に関する情報と前記照明装置を予備発光させて取得した測光値とに基づいて、当該照明装置の本発光量を演算する演算手段と、

を有することを特徴とする撮像システム。